



学園通信

2018年7月10日発行

No.333



特集 学生食堂リニューアル

Contents

特集 学生食堂リニューアル…2・3 / 新任教員の紹介…4 / 駒大生を調査 あなたはどっち派!?…6
障がい学生支援スタッフ募集…8 / 交換留学生の横顔…9 / KOMAZAWA NEWS…12・13
活躍する卒業生 東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団 ステージマネージャー 小宮山 雄太さん…16

学生食堂リニューアル!!

駒大生が選ぶオススメメニューを紹介

Kitchen 駒膳
教育後援会ホール



スエヒロカレー ¥320

ご飯もルーもお皿からはみ出さんばかりのボリューム！シェフの黄金比率で配合された秘伝のルーが美味しさのヒミツ。



銀座スエヒロ カフェテリアサービス



日替わり定食 ¥420

メインの料理にご飯と味噌汁が付く日替わり定食。サラダとスパゲティが添えられているので栄養バランスもボリュームもGOOD！



銀座スエヒロビーフステーキ ¥500

「銀座スエヒロ」といえばやはりステーキ。しかもワンコインでこのボリュームとは太っ腹！売り切れ必至の大人気メニュー。



文学部英米文学科 3年
坂佐井 風香さん

一転語

「胡散臭いってどんなにおい？」
幼い頃、親に聞いて首を傾げられた。学生時代に思い出して調べてみると、胡散とは天目茶碗てんもくちやわんの釉薬である烏蓋うがいが由来という説があるらしい。「烏蓋」を上薬うさんにしている天目茶碗は、とても高価な焼き物だが一方で生産地や生産された年代が明らかではない。このことから、「烏蓋」に疑わしい、偽物くさいという意味が付き、それが転じて「胡散」という単語ができたといわれている◆天目は国

宝に指定される程の貴重な茶碗とされる。中国南宋時代に偶然釉薬のかけ方に失敗してできた物を、誰かが美しいと評価すると賛同する者が増えていき、ついには幻の名品とされるまでになった。作り方にマニュアルがあるわけではない。まさに偶然の賜物であった◆ところが、全ての事象は因縁から成り立っていると考えた仏教では、偶然という考え方を持たない。仏教的な観点からは、本来は失敗作である天目茶碗も、偶然できたものではなく必然的にできたものといえる◆こう考えて

いくと、偶然は偶然起きるものではあるが、偶然という点と点を結び、そこに自らが意味を見出すと、自分の人生の中に必然が構築されるのだろう。そこに「胡散臭い」ものが混じらないように、経験と嗅覚も必要となる◆いよいよ夏休みが始まる。長い休みに起きる出来事を人生の縮図と考えた場合、偶然に意味を見つけて、より良い必然を構築していきたい。その中から胡散臭いものを嗅ぎ分ける能力を磨くことも忘れずに。





丸亀製麺

牛すき釜玉うどん ¥640

目の前で焼いてくれる熱々の「牛すき」をうどんにONして、生卵を絡めれば完成！ボリューム満点のお肉とは対照的にしつこくない食べやすさも魅力。



日替わりセット ¥490

明太釜玉うどん + いか天 + 鮭おむすび

このボリュームでこのお値段という驚きのコストパフォーマンスを実現！人気メニューが学生のお財布にも優しい日替わりセットで楽しめる。

かけうどん ¥290

(トッピング)

野菜かきあげ ¥130

ちくわ天 ¥110

国産小麦 100% にこだわり、打ちたて、茹でたての味を実現。お好きなトッピングを添えて自分だけのオリジナルうどんを召しあがれ！

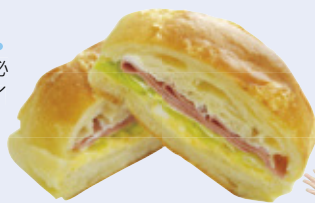


法学部法律学科 2年
木村 泰悟さん

ヴィ・ド・フランス

さくっとサンド ¥300

ランチタイム前には売り切れ必至の人気メニュー！セミドライソーセージが味の決め手。



塩パンソフト ¥280

濃厚なミルク味なのに、スッパリとしたあと味。塩バターフランスのサクサクとした食感と塩味とのコラボで美味しさ倍増！



ショコラワッサン ¥180

パリパリとした食感のクロワッサンの中にしっとりとしたチョコが絶妙なバランスでマッチ！リーズナブルなので食べ過ぎ注意。



文学部国文学科 3年
秋山 右さん



100円朝食 (400食限定)

8時～9時30分の間、
在学生を対象に提供中。

この取り組みは、「親元を離れて一人暮らしをする学生もいる中で、栄養に配慮した朝食を安価に提供したい」との思いから「教育後援会」の支援のもと、2014年から実施しています。



《銀座スエヒロカフェテリアサービス》

- 月 豆腐のふわふわ揚げ
- 火 ほっけの干物
- 水 マヨたまカツ
- 木 根菜入りつくねとミートオムレツ
- 金 半カレー&半みそラーメン

※月～木は上記のメニューにご飯と味噌汁が付きます。
※メニューは数週間ごとに変更されます。



《ヴィ・ド・フランス》

- ・発酵バタークロワッサンorウインナーロール
- +
- ・コーヒー(ホット、アイス)or紅茶(ホット、アイス)orオレンジジュース
- +
- ・コールスローサラダ



法学部政治学科 3年
菅原 慧人さん

新任教員の紹介



文学部英米文学科
准教授 **北原 賢一**
英語学・言語学



文学部歴史学科日本史学専攻
准教授 **菅野 洋介**
日本近世史



文学部社会学科社会学専攻
講師 **土田 久美子**
多文化社会論／国際移動論



文学部社会学科社会福祉学専攻
助手 **岡留 萌子**



文学部心理学科
助手 **小室 央允**



経済学部経済学科
教授 **北條 雅一**
教育経済学



経済学部経済学科
講師 **羽島 有紀**
経済理論・環境経済学



経済学部経済学科
講師 **山中 達也**
新興国経済論



経済学部商学科
教授 **大野 哲明**
流通経済論



経済学部商学科
教授 **高野 学**
原価計算論



法学部法律学科
教授 **坂本 達也**
商法、会社法



法学部法律学科
教授 **篠原 信貴**
労働法



法学部法律学科
教授 **三宅 雄彦**
憲法



法学部法律学科
講師 **高田 実宗**
行政法



経営学部経営学科
准教授 **福田 慎**
金融経済論



経営学部市場戦略学科
講師 **武谷 慧悟**
サービス・マーケティング論



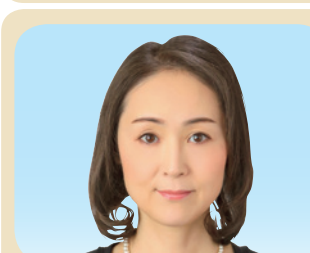
医療健康科学部診療放射線技術科学科
講師 **藤田 幸男**
医学物理・放射線計測



GMS学部GM学科
講師 **阿部 康人**
コミュニケーション学



GMS学部GM学科
講師 **星野 真**
開発経済学・中国経済



総合教育研究部外国語第一部門
准教授 **山崎 妙**
応用言語学

※GMS学部GM学科…グローバル・メディア・スタディーズ学部グローバル・メディア学科



佐藤雅也さんは、オータムフェスティバル（大学祭）で開催された「ミスター駒澤コンテスト2016」でグランプリを獲得。その後、全国のミスターキャンパスから日本一を決定する日本最大級のミスターコンテスト「Mr. of Mr. CAMPUS CONTEST 2017」でも見事グランプリに輝きました。

駒澤大学での学生生活は、多くの人たちと関わってきた4年間でした。そして、関わる人たちによって、自分の色も様々な色に変化させてきました。ある時はオタクという色、またある時はミスターという色など、まるでカメレオンの如く周囲に溶け込み、いつしかこれが僕の特技になっていました。

これから僕は駒澤大学を卒業し社会に出ていくわけですが、就職した会社の色のみ染まるのではなく、駒澤の色を忘れず「紫紺+α」で都会のコンクリートジャングルに適応していきたいと思っています。



プロフィール
生年月日:1996年12月7日
出身地:岩手県
身長:182cm
血液型:A型
特技:ものまね

うらぼんえ 盂蘭盆会

総合教育研究部 教授 池上 良正

現代の日本で「お盆」は、各家の亡くなった親族や先祖を迎えて、丁重に供養する夏の行事として知られています。正式には盂蘭盆会や施食会といった仏教寺院の法会を中心に成り立っています。そのルーツには伝説も含めて諸説ありますが、中国大陸で道教の「中元」などをはじめ様々な文化要素と結びついて発達し、東アジアの各地に伝わり、これまた地域ごとの個性的な文化習俗となって広く定着しました。

歴史的にみれば、身近な親族・先祖の供養だけでなく、「一切衆生」「三界万霊」と呼ばれるような、この世のすべての死者を弔うという側面もあります。とくに戦争・災害・不慮の事故などで命を落とした気がかりな方々を、安らかな場所に送ってあげることが大切だと考えられてきました。旧暦の7月中旬に行われるのが一般的ですが、日本では近代に太陽暦（新暦）を採用してからは、一月遅れの8月に行う地域が多くなりました。「お盆休み」と

して帰省ラッシュのシーズンにもなっています。

その8月15日が先の世界大戦の終戦の日となったのは、全くの歴史の偶然です。ですが、あらゆる衆生の救済を願うという盂蘭盆の性格に気づいてみると、この偶然の一致は何か大きな意味をもつ縁（えにし）のようにも感じられてきます。仏教行事が深く根差したこの季節を、自分たちの懐かしい先祖をお迎えして接待するだけにとどめず、過去の悲惨な戦争で亡くなった途方もない数の魂に想いを馳せ、「戦争は二度と起こさない」という不戦の誓いを新たにすることも、していきたいものです。



新入職員の紹介

前段左から

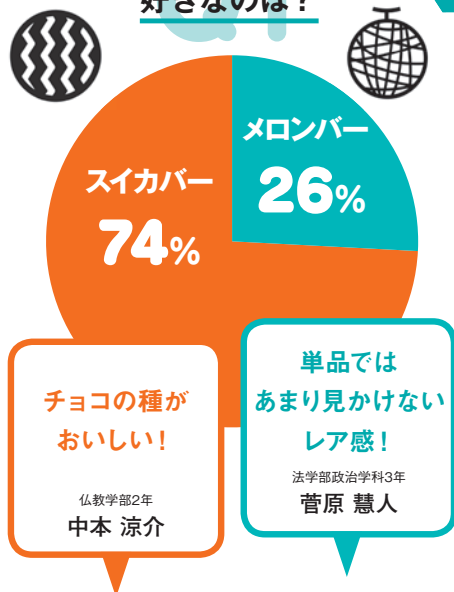
総合情報センター 江原 璃那子
教務部 長澤 文彩
教務部 谷国 遥
人事部 麓 日菜子
教務部 西原 沙和

後段左から

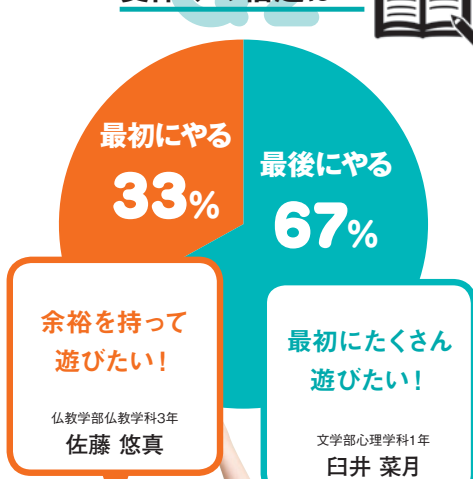
保健管理センター 星 俊道
学生部 山下 晃永
教務部 岡田 浩太
管財部 福住 拓磨
法人企画部 若林 将也
入学センター 秋田 亘輝

あなたはどっち派!?

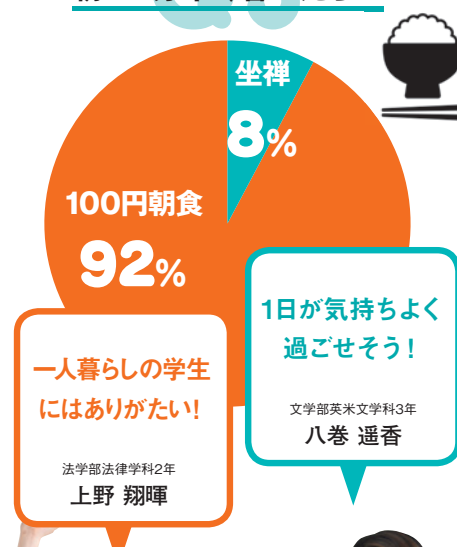
好きなのは?



夏休みの宿題は?



朝30分早く着いたら?



あんな授業こんな授業

坐禅

法学部政治学科4年 村田 勝海

皆さんは坐禅と聞いて何をイメージしますか?ほとんどの人が寺にある座布団の上で足を組んで坐り、集中していないと後ろから木の棒で叩かれるといったイメージを持たれるでしょう。ではその坐禅を実際にやってみたくと思った時、どうすればいいか?答えは簡単、駒澤大学の「坐禅」の授業を受ければいいのです。大学には「坐禅堂」があるので、ホンモノの雰囲気味わうことができます。

この授業は、曹洞宗の坐禅の作法に則って進みます。その作法を一から説明すると長くなるのでここでは坐禅の姿勢と授業の流れを簡単に話します。足は、両足を組んで坐る結跏趺坐と片足だけを組んで坐る半跏趺坐のうち1つ選んで坐ります。手は法界定印という型にして組んだ足の上に置きます。背筋を伸

ばし顎は軽く引き、目はふつうに開け、やや下を見る。口は閉じ、舌は上あごの歯の付け根にくっつける。これが坐禅の姿勢です。この状態で壁に向かって坐り、前半45分ほど坐ります。その後経行と呼ばれる歩く坐禅を5分ほど行い、自分の坐った位置に戻りまた坐ります。後半は先生から『正法眼蔵』『坐禅儀』巻やフランスでの禅に関するお話聞きながら坐ります。最後は皆で略三宝を唱え退堂します。

坐っているとだんだん自分の感覚が研ぎ澄まされ周りの音がよく聞こえるようになります。この現象は、先生曰く科学的にも証明されている効果だそうです。授業が終わると頭の中がすっきりしてとても清々しい気持ちになります。一度きりのキャンパスライフで「坐禅」を受講してみたいかでしょうか?

日本全国、
世界からも学生が集う駒大。
故郷のいろんなことを
アピールしていただきます。

お国自慢

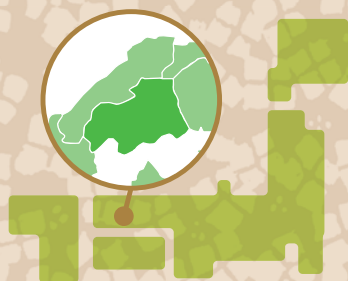
第6回



法学部法律学科3年
佐久間 雅章
出身高校：
AICJ高等学校

今回のお国自慢

広島県



カープ坊や

私の出身地である広島県は、中国・四国地方最大の都市です。大きな都市にもかかわらず自然に溢れ、古くから農業や漁業も盛んで、全国的に有名な特産物が多数あります。広島市内には6本の川が流れていることから「水の都」と呼ばれ、川が市内を縦断していることから多くの橋があるのが特徴です。また、広島県の気候は南北で大きく分かれ、南側はいわゆる瀬戸内気候と呼ばれ、全国の中でも雨

〈広島県〉ってこんなところ

の日が少ない地域となっています。大きな地震や台風も少なく、暮らすには快適な場所です。一方、北部は日本海側気候と呼ばれ、中国山脈の影響もあり冬になると豪雪地帯になります。そのためスキー場がとて多く、毎年多くのスキーヤーやスノーボーダーで賑わっています。

夏は海水浴やアウトドア、冬はウィンタースポーツと、自然に恵まれた広島県ならではの楽しみ方ができます。広島県にぜひ一度お越しください。

佐久間さんのおすすめ

食べ物

『お好み焼き』

お店ごとに焼き方やこだわりがあり、お気に入りのお店でその人の好みわかります（笑）。また、広島県民に「広島風お好み焼き」「広島焼き」と言う間違いなく不機嫌になり、場合によっては怒られますので注意しましょう。



名物

『路面電車』

1910（明治43）年に広島電気軌道として開業し、原爆による被害や、路面電車排斥の流れを乗り越え、今では日本最大の収益と路線網を擁しています。日本各地の車両が幅広く在籍しており、「路面電車の博物館」と呼ばれているとかい



観光地

『MAZDA Zoom-Zoom スタジアム広島』

カープ女子の急増などで話題になった広島東洋カープ。プロ野球12球団の中で一番新しいホームグラウンドです。1階席後方にあるメインコンコースには多くのグルメ店が並び、食事をしながらの観戦はもちろん、球場を周回しながら試合を楽しむこともできます。

これぞ広島弁！

【たいぎい】

意味：めんどくさい 疲れる だるい
例文：たいぎいけえ 行きとない（めんどくさいから行きたくない）

KOMA里の会参加者募集中！

KOMA 里の会は、「出身地」や「思い入れのある地域」をキーワードに、地方出身学生が集う交流会です。全国47都道府県を14ブロックに分け、在学生のブロックリーダーを中心に、各都道府県に関連した企画や交流会などの実施を目指し、平成29年度から活動が始まりました。

今年度のオリエンテーションでは、教場でブロックごとに交流会を実施し、同郷の学生同士が出身地に関する話題などで盛り上がりました。各ブロック合計で200人を越える新入生がKOMA 里の会に参加しました。

今後は、交流会やオースタムフェスティバルでの企画、ブロックの枠を越えた在学生との交流会の開催等を計画しています。地方出身者はもちろんのこと、関東出身の方も大歓迎ですので、興味のある方は下記連絡先までお問い合わせください。



問い合わせ先

学生部①番窓口

TEL：03-3418-9064

MAIL：gakusei-1@komazawa-u.ac.jp

あなたも地域の清掃活動に参加しませんか？

～駒沢大学地域環境クリーン活動 参加者募集について～

本学は、恒常的に地域貢献を図る活動の一環として、毎月定期的に駒沢キャンパスと大学周辺地域の清掃を行う「地域環境クリーン活動」を実施しています。現在、この活動への学生ボランティアを募集しています。

実施日 7月20日(金) 9月27日(木) 10月16日(火)
12月12日(水) 1月22日(火) 2月18日(月)
3月14日(木)

月例

時間 14:45～15:30
※5分前に受付郵便室前集合

集中

実施日 11月5日(月)・7日(水)・9日(金)・13日(火)・15日(木)・17日(土)

時間 10:45～11:30 14:45～15:30
※5分前に受付郵便室前集合

内 容	駒沢大学駅から大学までの通学路や大学近辺の清掃、大学構内の環境美化
申込方法と期限	●申込方法：KONECOに掲載している「地域環境クリーン活動ボランティア登録票」をダウンロードし、印刷して必要事項を記入した上で、学生部①番窓口へ提出。 ●申込期限：参加希望日の3日前
問い合わせ	学生部①番窓口（連絡先：03-3418-9064） 平日 9:00～18:00 土曜 9:00～12:00

障がい学生支援スタッフ募集

～ノートテイカーとして活躍しませんか?～

本学では障がい学生をサポートする学生スタッフが多数活躍しています。活動は有償ボランティアです。あなたも一員に加わりませんか?

ノートテイカーとは…

2人ペアとなって聴覚障がい学生とともに授業に出席し、授業の内容をリアルタイムで伝える学生スタッフのことです。講義の音情報を文字に起こすことで、障がい学生が他の学生と同等の情報が得られるようにします。主にノートPCを使用したPCテイクを行っており、定期的な練習会で腕を磨きます。

◆ノートテイカーの声

- ・飛び込んでみて良かった世界だった。とても有意義な学生生活を送れた
- ・タイピング練習の成果がでてうれしかった。
- ・登録後すぐテイクに入るチャンスをもろえて支障なくやれた
- ・利用者の一助となれていることが最もよかった点
- ・できるだけ授業を忠実に再現しようと思い、一生懸命取り組めた
- ・先輩テイカーから色々アドバイスをもらえて、自分も試行錯誤しながらテイクできた
- ・今までボランティアに対して懐疑的な視点を持っていたが、偽善的なイメージがなくなった



「PCテイク体験会」の様子

問い合わせ先

学生部 学生支援相談課
(禅研究館2階)

03-3418-9755
shien@komazawa-u.ac.jp



研究こぼれ話

捨てる神あれば 拾う神あり

経営学部教授

若山 大樹



研究環境として都内の大学は新参者や新しい研究に寛容である反面、同僚や教員・学生間の繋がりは都会的であると思う。私の大学院での研究活動は、陸の孤島と呼ばれたつくば市で始まった。そこでは複数教員による組織をまたいでの一歩踏み込んだ院生指導が一般的で、研究に対して複数の先生方から真逆の助言を得ることもあった。

研究への評価は人による極めて主観的なもので、AとD(最高と最低)のように両極端になることもあった。Second Year Essay博士課程中間試験に対する、(副査であった指導教官を除く他の)副査や主査の評価である。Dには「[指導を渡すように]」との指導教官へのコメントまであった。このDの先生は、大学院入試答案を評価してくださりその先生の専門分野の研究をしてはどうかと、指導教官を飛び越えた助言をくださった先生であった。先生方の相反する助言を全て聞き入れ研究に反映させる能力、その至らなさこそがDなのである。

結局、修士号取得だけで3年半かかったが、その間、組織を超えての多くのご指導や奨学金(返還免除)にも恵まれた。指導教官の異動先や指導教官と縁の深い都内の大学院からは学位取得のための移籍話もいただいた。当時の研究は会員約1,400人程度の中規模学会・学会誌に掲載され、数年後に学会賞(論文賞)をいただいた。救いの手の多くは地方で得た縁故による都会的な研究機関からであったが、地方独特の研究環境や研究の評価といったものは、先々で吉と出るか凶と出るかわからないものである。捨てる神あれば拾う神ありである。

埋蔵文献

仏教学部教授

四津谷 孝道

チベットには「埋蔵文献」、チベット語で「テルマ」(gter ma)と呼称される文献類がある。これらの文献は、主に歴史(聖人伝を含む)と宗教の教義に関するものである。とくに後者については、チベット仏教の代表的な四つの宗派の中でもっとも古くからあるニンマ派と、仏教が伝来する以前からチベットにあったボン教に属するものが多い。その歴史は、およそ10世紀頃、或いはさらにずっと古くまで遡るとされている。まず、それらの文献は、どのような所に隠されたのであろうか。埋蔵文献は、隠された場所によって主に二つに分類される。ひとつは、聖地の地中、寺院の壁などや仏塔、仏像の中に埋め込まれたものである。もうひとつは、人の心或いは知の中に収められたとされるものであり、勿論これは通常の文献とは考えられない。では、誰が、そして何を目的としてそれらを埋蔵したのであろうか。埋蔵文献の多くは開祖(仏教に関しては、たとえば「原初仏」、ボン教であれば「シェンラブ・ミボ」などである)或いは宗祖(たとえばニンマ派の宗祖「パドマサンパヴァ」)をはじめとする聖者たちによって隠されたとされている。そして、その主な目的は、適切な時代に然るべき発掘者—チベット語で「テルトン」(gter ston)—によって見つけ出され、それが正しく人々の間に広まることとされている。だが、これらの文献は、従来の伝統から著しく逸脱した或いは非正統的な教義、捏造された史実を安易に正当化するために、後代の人々が聖者に仮託して自ら創作、埋蔵し、そして自ら発掘したものであると考えられる。

熊本ゼミ（通称クマゼミ）は、日本近現代史（明治から昭和戦後期）を研究するゼミです。普段は3年生34人、4年生22人が学年別に活動しています。3年生前期では課題図書に基づいて、3年生後期から4年生にかけては、各自の卒業論文のテーマに基づいて発表を行っています。

普段のゼミは学年別で活動していますが、合宿やコンパは3・4年生合同で行います。合宿は自分たちで企画し、修学用のパンフレットを作成するなど、ゼミ生全員が当事者意識を持って取り組んでいます。当日は交流を深めるため、3・4年生合同の班で行動します。また、公文書館見学などでは、普段見られないバックヤードや史料を見ることで知見が広がり、素晴らしい経験となっています。コンパでは、熊本史雄先生を交えての懇談により、多くの学びがあり交流も深められ、充実した学生生活に繋がっています。

クマゼミは、真面目にやるときはやる、楽しむときは楽しむというメリハリを大切にしています。先生は、い

つも優しく相談に乗ってくださり、ゼミ生を温かく笑顔で見守ってくれます。そのおかげで、ゼミ生は笑顔に溢れる充実した学生生活が送れ、人間としても成長ができ、クマゼミでかけがえのない思い出を作ることができます。

「資料」に新しい価値や意味を見出すことで、そこに「史料」としての新しい命が吹き込まれると、先生から常々教わっています。そうした「史料」との意味ある対話を通じて、「史料」を読み解く力と豊かな人間性を育み、今後の人生の糧にしたいと考えています。



交換留学生の横顔

キャンパスで見かけたら、声をかけてください



コール シャウナ
COLE, SHAUNA
GMS学部GM学科 交換留学生
カリフォルニア州立大学ロサンゼルス校(アメリカ)

I hoped that when I first arrived in Japan, I would be able to understand most of the conversations and what was being said to me. I soon realized that it felt as though I had lost all the Japanese that I learned and wasn't able to understand most of what people were saying. It was an overwhelming experience but, in the end, it ultimately drove me to want to learn the language even more.

When deciding on what school to attend through my exchange program, Komazawa University was the only school currently available in Japan. Throughout my current time here, I am glad that I was able to attend Komazawa University. I have met so many different people and I have gained so many amazing experiences, and I hope to gain more.

Throughout my stay here in Japan, I have learned a tremendous amount of not only the language, but also about the culture and country. I am able to learn more about the different aspects of Japan through the different courses that I am taking and through the life of an exchange student in this country so many people call home.



後列左から:

エクス・マルセイユ大学(フランス) 仏教学科 PREVOST, MARIE
エクス・マルセイユ大学(フランス) 国文学科 MAITRIER, SOPHIA
義守大学(台湾) 社会学科 傅 宥翰
義守大学(台湾) GM学科 胡 必馨

2列目左から:

東国大学校(韓国) 国文学科 PARK, DOGGYUN
淡江大学(台湾) 国文学科 蘇 涵
華東師範大学(中国) 商学科 劉 心怡
カリフォルニア州立大学ロサンゼルス校(アメリカ) GM学科 COLE, SHAUNA
カリフォルニア州立大学ロサンゼルス校(アメリカ) 市場戦略学科 CARTHEW, GREGORY

前列左から:

東国大学校(韓国) 経営学科 JUNG, EUNBEE
淡江大学(台湾) 国文学科 蘇 涵
カリフォルニア州立大学ロサンゼルス校(アメリカ) 大学院経済学専攻 CAIN-HOUSTON, HAZINA
東国大学校(韓国) 大学院仏教学専攻 KIM, RYUKYUNG
アーカンソー工芸大学(アメリカ) GM学科 SHUMAN, SHANICE
アーカンソー工芸大学(アメリカ) GM学科 FOX, ARRON
不在:
東国大学校(韓国) 大学院仏教学専攻 KIM, HYUNSUNG

種月館に海外留学相談窓口を移設

海外留学相談窓口を4月より、種月館（3号館）5階へ移設しました。海外留学経験のある専門スタッフが対応しますので、授業の合間や空き時間に相談に来てください。個別相談は予約制ですので、ご希望の方は下記QRコードからお申込みください。



場 所 種月館（3号館）5階
開 室 日 月～金（授業期間中）
開室時間 11:00～13:00、14:00～17:30

平成29年度決算について

学校法人駒澤大学の平成29年度決算は、監事および公認会計士の監査を経て、平成30年5月31日の理事会・評議員会において承認されました。

1. 資金収支計算書

【収入の部】

前年度繰越支払資金を除いた当年度収入は281億3,846万円となりました。主な項目は学生生徒等納付金収入158億8,147万円。入学検定料などの手数料収入11億6,625万円。駒澤大学開校130周年記念棟建設寄付金、教育後援会・同窓会等の後援団体、KUサポート等からの寄付金収入3億8,870万円。国や地方公共団体からの補助金収入15億6,607万円。私学退職金財団等交付金などの雑収入11億8,141万円。授業料・入学金等の前受金収入75億4,628万円。各種引当特定資産取崩等のその他の収入86億7,467万円。これらに資金収入調整勘定、前年度繰越支払資金等を加えた収入の部合計は、438億3,684万円となりました。

【支出の部】

翌年度繰越支払資金を除いた当年度支出は290億419万円となりました。主な項目は人件費支出110億2,273万円。教育活動・研究活動・学生生活支援などの教育研究経費支出45億7,957万円。教育・研究を間接的に支援する管理経費支出8億4,723万円。日本私立学校振興・共済事業団、市中銀行等への借入金等返済支出10億8,749万円。駒澤大学開校130周年記念棟建設工事、祖師谷寮・野球場再整備事業工事、至道寮・国際交流館アネックス取得、駒澤大学附属苫小牧高等学校生徒寮建設用地取得及び講堂棟耐震改修工事等の施設関係支出62億4,346万円。駒澤大学開校130周年記念棟AV教場装置、放射線治療トレーニングシステムなどの各種システム等教育研究等に要する機器備品や図書などの設備関係支出12億5,436万円。各種引当特定資産への繰入等の資産運用支出40億88万円。これらに資金支出調整勘定、翌年度繰越支払資金等を加えた支出の部合計は、438億3,684万円となりました。

なお、教育活動による資金収支は30億4,965万円のプラス、施設整備等活動による資金収支は19億7,323万円のマイナス、その他の活動による資金収支は19億4,214万円のマイナスとなりました。

2. 事業活動収支計算書

【経常収支】

①教育活動収支

学生生徒等納付金や経常費等補助金などの教育活動収入計から人件費、教育研究経費、管理経費などの教育活動支出計を差し引いた教育活動収支差額は19億7,000万円の収入超過となりました。なお、この支出のうち18億4,482万円は減価償却額によるものです。

②教育活動外収支

受取利息・配当金による教育活動外収入計から借入金等利息による教育活動外支出計を差し引いた教育活動外収支差額は1億3,970万円の収入超過となりました。

教育活動収支差額と教育活動外収支差額の合計額である経常収支差額は21億971万円の収入超過となりました。

平成30年度予算について

学校法人駒澤大学の平成30年度予算は、平成30年3月29日の理事会・評議員会において承認されました。

1. 資金収支予算書

【収入の部】

前年度繰越支払資金を除いた当年度収入は212億732万円となっています。学生生徒等納付金収入158億6,751万円（4,823万円減）。手数料収入は、入学検定料収入10億4,690万円を含めて10億6,649万円（5,684万円減）。寄付金収入は、教育後援会等の後援団体、KUサポート等からの寄付金で1億6,755万円（2億1,529万円減）。国や地方公共団体からの補助金収入14億40万円（8,572万円減）。付随事業・収益事業収入3億4,649万円（1億63万円増）。受取利息・配当金収入6,777万円（1億2,541万円減）。私学退職金財団等交付金などの雑収入7億1,829万円（4億6,246万円減）。借入金等収入1億2,400万円（1億2,000万円増）。翌年度の収入となる前受金収入74億6,248万円（2億2,202万円増）。その他の収入・資金収入調整勘定・前年度繰越支払資金を加えた収入の部合計は340億5,470万円です。

【支出の部】

翌年度繰越支払資金を除いた当年度支出は221億2,751万円となっています。人件費支出104億9,884万円（5億2,620万円減）。教育活動・研究活動・学生生活支援などの教育研究経費支出55億5,995万円（4億3,400万円増）。教育・研究を間接的に支援する管理経費支出10億2,629万円（1億1,079万円増）。借入金等利息支出4,535万円（2,650万円減）。日本私立学校振興・共済事業団等へ返済する借入金等返済支出10億8,759万円（10万円増）。駒澤大学祖師谷寮・野球場再整備事業工事、駒澤大学附属苫小牧高等学校生徒寮建設工事等の施設関係支出19億6,903万円（45億3,702万円減）。駒澤大学1号館PC教場機器リプレイス、その他教育研究に要する実験実習器具等の機器備品や教育図書などの設備関係支出3億2,367万円（11億3,055万円減）。退職給与引当特定資産等繰入支出などの資産運用支出14億円（26億円減）。予備費2億3,150万円（1億300万円減）。その他の支出・資金支出調整勘定・翌年度繰越支払資金を加えた支出の部合計は340億5,470万円です。

【特別収支】

有価証券の償還等による資産売却差額や施設設備に関する寄付金・補助金などの特別収入計から資産処分差額、退職給与引当金特別繰入額などの特別支出計を差し引いた特別収支差額は15億5,254万円の支出超過となりました。なお、退職給与引当金特別繰入額は平成23年度から10年間で繰り入れることとしていましたが、財政状態の早期健全化を図るため本年度に未処理額を一括繰入しました。

【収支差額】

経常収支差額と特別収支差額の合計額である基本金組入前当年度収支差額は5億5,716万円の収入超過となり、ここから基本金組入額21億571万円を差し引いた当年度収支差額は15億4,854万円の支出超過となりました。この結果、翌年度繰越収支差額は193億3,083万円の支出超過となりました。

なお、各活動収支の事業活動収入の部を合計した事業活動収入計は211億1,955万円、事業活動支出の部を合計した事業活動支出計は205億6,238万円となりました。

3. 貸借対照表について

【資産の部】

本年度末の資産総額は991億9,011万円（前年度比14億3,281万円増）となりました。有形固定資産は、土地取得や駒澤大学開校130周年記念棟・硬式野球部寮等の建設により55億4,033万円増加しました。特定資産は、退職給与引当特定資産や建設準備引当特定資産が繰り入れにより増加したものの、計画に従い第2号基本金引当特定資産を取崩したことなどにより35億3,778万円減少しました。その他の固定資産は、差入保証金が増加したものの、長期前払金や長期貸付金の減少により572万円減少しました。流動資産は、私学退職金財団等交付金の未収入金等で増加したものの、現金預金等の減少により5億6,402万円減少しました。

【負債の部】

負債総額は225億2,943万円（前年度比8億7,564万円増）となりました。固定負債は、借入金を約定どおり返済し長期借入金等が減少したものの、退職給与引当金特別繰入額の未処理額を一括繰入したことにより9億8,219万円増加しました。流動負債は、前受金の減少により1億655万円減少しました。

【純資産の部】

基本金は959億9,151万円（前年度比21億571万円増）となり、繰越収支差額は本年度支出超過となったことにより支出超過額が前年度比15億4,854万円増加し、△193億3,083万円となりました。その結果、純資産は766億6,068万円（前年度比5億5,716万円増）となりました。

2. 事業活動収支予算書

【経常収支】

①教育活動収支

教育活動収支は、本業である教育研究活動を行うための収入・支出です。学生生徒等納付金や経常費等補助金などの教育活動収入計195億5,781万円（3億5,463万円減）から人件費、教育研究経費、管理経費などの教育活動支出計188億4,346万円（4億2,592万円増）を差し引いた教育活動収支差額は、7億1,435万円（7億8,055万円減）の収入超過となっています。

②教育活動外収支

教育活動外収支は、受取利息・配当金や借入金等利息のように財務的な活動に伴う収入・支出です。

受取利息・配当金による教育活動外収入計6,777万円（1億2,541万円減）から借入金等利息による教育活動外支出計4,535万円（2,650万円減）を差し引いた教育活動外収支差額は、2,241万円（9,891万円減）の収入超過となっています。

以上により、教育活動収支差額と教育活動外収支差額の合計額である経常収支差額は、7億3,676万円の収入超過となっています。

【特別収支】

特別収支は、施設設備に関する寄付金・補助金や資産売却差額・資産処分差額等の臨時的な収入・支出です。

施設設備に関する寄付金・補助金などの特別収入計3億5,943万円（5億3,232万円減）から設置者変更に伴う苫小牧駒澤大学の資産処分差額などの特別支出計49億6,507万円（25億2,376万円増）を差し引いた特別収支差額は、46億564万円（30億5,608万円減）の支出超過となっています。

【当年度収支差額】

各収支ごとの計算から予備費を控除した結果、基本金組入前当年度収支差額は、41億37万円の支出超過となり、ここから基本金組入額11億7,391万円を控除すると、平成30年度の収支差額は52億7,429万円の支出超過となる見込みです。

※（ ）内の増減は前年度予算額との対比

学校法人 駒澤大学
平成29年度 資金収支計算書
平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

【収入の部】

(単位：千円)

科 目	予 算	決 算	差 異
学生生徒等納付金収入	15,915,754	15,881,471	34,283
手 数 料 収 入	1,123,335	1,166,250	△ 42,915
寄 付 金 収 入	382,849	388,703	△ 5,854
補 助 金 収 入	1,486,125	1,566,072	△ 79,947
資 産 売 却 収 入	0	0	0
付随事業・収益事業収入	245,863	250,816	△ 4,953
受取利息・配当金収入	193,187	211,574	△ 18,387
雑 収 入	1,180,765	1,181,415	△ 650
借 入 金 等 収 入	4,000	2,000	2,000
前 受 金 収 入	7,240,458	7,546,287	△ 305,829
そ の 他 の 収 入	8,679,191	8,674,674	4,517
資金収入調整勘定	△ 8,715,714	△ 8,730,796	15,081
前年度繰越支払資金	15,698,376	15,698,376	0
収入の部合計	43,434,189	43,836,843	△ 402,654

【支出の部】

科 目	予 算	決 算	差 異
人 件 費 支 出	11,025,052	11,022,737	2,315
教育研究経費支出	5,125,949	4,579,573	546,376
管理経費支出	915,505	847,234	68,271
借入金等利息支出	71,860	71,860	0
借入金等返済支出	1,087,490	1,087,490	0
施設関係支出	6,506,057	6,243,468	262,589
設備関係支出	1,454,225	1,254,362	199,863
資産運用支出	4,000,001	4,000,881	△ 880
そ の 他 の 支 出	422,216	410,395	11,821
〔 予 備 費 〕	(0)		334,500
資金支出調整勘定	△ 356,041	△ 513,806	157,765
翌年度繰越支払資金	12,847,375	14,832,649	△ 1,985,274
支出の部合計	43,434,189	43,836,843	△ 402,654

(注1)金額は、千円未満を四捨五入しているため、合計など数値が計算上一致しない場合があります。
(注2)予算の欄の予備費の()内は、その使用額を記載しています。

学校法人 駒澤大学
平成30年度 資金収支予算書
平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

【収入の部】

(単位：千円)

科 目	本年度予算額	前年度予算額	増 減
学生生徒等納付金収入	15,867,516	15,915,754	△ 48,238
手 数 料 収 入	1,066,495	1,123,335	△ 56,840
寄 付 金 収 入	167,555	382,849	△ 215,294
補 助 金 収 入	1,400,401	1,486,125	△ 85,724
資 産 売 却 収 入	0	0	0
付随事業・収益事業収入	346,496	245,863	100,633
受取利息・配当金収入	67,775	193,187	△ 125,412
雑 収 入	718,298	1,180,765	△ 462,467
借 入 金 等 収 入	124,000	4,000	120,000
前 受 金 収 入	7,462,480	7,240,458	222,022
そ の 他 の 収 入	1,812,370	8,679,191	△ 6,866,821
資金収入調整勘定	△ 7,826,058	△ 8,715,714	889,656
前年度繰越支払資金	12,847,375	15,698,376	△ 2,851,001
収入の部合計	34,054,703	43,434,189	△ 9,379,486

【支出の部】

科 目	本年度予算額	前年度予算額	増 減
人 件 費 支 出	10,498,848	11,025,052	△ 526,204
教育研究経費支出	5,559,958	5,125,949	434,009
管理経費支出	1,026,297	915,505	110,792
借入金等利息支出	45,358	71,860	△ 26,502
借入金等返済支出	1,087,590	1,087,490	100
施設関係支出	1,969,036	6,506,057	△ 4,537,021
設備関係支出	323,672	1,454,225	△ 1,130,553
資産運用支出	1,400,000	4,000,001	△ 2,600,001
そ の 他 の 支 出	376,893	422,216	△ 45,323
〔 予 備 費 〕	231,500	334,500	△ 103,000
資金支出調整勘定	△ 391,633	△ 356,041	△ 35,592
翌年度繰越支払資金	11,927,184	12,847,375	△ 920,191
支出の部合計	34,054,703	43,434,189	△ 9,379,486

(注)金額は、千円未満を四捨五入しているため、合計など数値が計算上一致しない場合があります。

学校法人 駒澤大学
平成29年度 事業活動収支計算書
平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

(単位：千円)

区 分	科 目	予 算	決 算	差 異
教育活動収入	学生生徒等納付金	15,915,754	15,881,471	34,283
	手 数 料	1,123,335	1,166,250	△ 42,915
	寄 付 金	382,849	388,703	△ 5,854
	経常費等補助金	1,250,675	1,311,938	△ 61,263
	付随事業収入	245,863	250,816	△ 4,953
	雑 収 入	1,180,509	1,181,650	△ 1,141
	教育活動収入計	19,912,443	19,983,203	△ 70,760
	人 件 費	10,738,339	10,738,339	0
	教育研究経費	6,877,390	6,308,391	568,999
	管理経費	1,020,833	965,716	55,117
教育活動支出	徴収不能額等	750	749	1
	教育活動支出計	18,637,312	18,013,195	624,117
	教育活動収支差額	1,275,131	1,970,008	△ 694,877
	受取利息・配当金	193,187	211,564	△ 18,377
	その他の教育活動外収入	0	0	0
	教育活動外収入計	193,187	211,564	△ 18,377
	借入金等利息	71,860	71,860	0
	その他の教育活動外支出	0	0	0
	教育活動外支出計	71,860	71,860	0
	教育活動収支差額	121,327	139,704	△ 18,377
特別収入	経常収支差額	1,396,458	2,109,712	△ 713,254
	資産売却差額	463,820	463,820	0
	その他の特別収入	427,938	460,965	△ 33,027
	特別収入計	891,758	924,785	△ 33,027
	資産処分差額	119,539	119,538	1
	その他の特別支出	2,357,794	2,357,794	0
	特別支出計	2,477,333	2,477,332	1
	特別収支差額	△ 1,585,575	△ 1,552,548	△ 33,027
	〔 予 備 費 〕	(255,797)	78,703	334,500
	基本金組入前当年度収支差額	△ 267,820	557,165	△ 824,985
特別支出	基本金組入額合計	△ 2,929,817	△ 2,105,714	△ 824,103
	当年度収支差額	△ 3,197,637	△ 1,548,549	△ 1,649,088
	前年度繰越収支差額	△ 17,782,282	△ 17,782,282	0
	基本金取崩額	6,655	0	6,655
	翌年度繰越収支差額	△ 20,973,264	△ 19,330,831	△ 1,642,433
	(参考)			
	事業活動収入計	20,997,388	21,119,551	△ 122,163
	事業活動支出計	21,265,208	20,562,387	702,821

学校法人 駒澤大学
貸 借 対 照 表
平成30年3月31日現在

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
固 定 資 産	83,207,834	固 定 負 債	10,938,196
有形固定資産	60,956,572	長期借入金	3,394,970
土地	18,138,093	退職給付引当金	7,538,996
建物	30,131,308	長期リース未払金	4,229
構築物	2,046,730	流 動 負 債	11,591,236
教育研究用機器備品	1,628,158	短期借入金	1,087,690
管理用機器備品	123,807	未 払 金	404,210
図書	8,771,492	リース未払金	3,670
車両	4,980	前 受 金	7,546,314
建設仮勘定	112,005	預 り 金	2,549,352
特 定 資 産	21,977,845	負債の部合計	22,529,432
第2号基本金引当特定資産	1,200,000		
第3号基本金引当特定資産	1,051,340		
退職給付引当特定資産	6,223,680		
減価償却引当特定資産	7,403,400		
建設準備引当特定資産	4,099,425		
将来計画引当特定資産	2,000,000		
その他の固定資産	273,416		
電話加入権	10,296		
意匠・商標登録権	5,851		
差入保証金	117,906		
有 価 証 券	100,000		
長期貸付金	16,175		
長期前払金	14,388		
出 資 金	8,800		
流 動 資 産	15,982,286		
現金預金	14,832,649		
未 収 入 金	923,706		
貯 蔵 品	4,845		
短期貸付金	7,059		
有 価 証 券	60,725		
前 払 金	147,327		
立 替 金	5,974		
資産の部合計	99,190,119	負債及び純資産の部合計	99,190,119

学校法人 駒澤大学
平成30年度 事業活動収支予算書
平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

(単位：千円)

区 分	科 目	本年度予算額	前年度予算額	増 減
教育活動収入	学生生徒等納付金	15,867,516	15,915,754	△ 48,238
	手 数 料	1,066,495	1,123,335	△ 56,840
	寄 付 金	167,555	382,849	△ 215,294
	経常費等補助金	1,399,501	1,250,675	148,826
	付随事業収入	346,496	245,863	100,633
	雑 収 入	718,298	1,180,509	△ 462,211
	教育活動収入計	19,557,811	19,912,443	△ 354,632
	人 件 費	10,251,702	10,519,313	△ 267,611
	教育研究経費	7,444,764	6,877,390	567,374
	管理経費	1,146,995	1,020,833	126,162
教育活動支出	徴収不能額等	0	0	0
	教育活動支出計	18,843,461	18,417,536	425,925
	教育活動収支差額	714,350	1,494,907	△ 780,557
	受取利息・配当金	67,775	193,187	△ 125,412
	その他の教育活動外収入	0	0	0
	教育活動外収入計	67,775	193,187	△ 125,412
	借入金等利息	45,358	71,860	△ 26,502
	その他の教育活動外支出	0	0	0
	教育活動外支出計	45,358	71,860	△ 26,502
	教育活動収支差額	22,417	121,327	△ 98,910
特別収入	経常収支差額	736,767	1,616,234	△ 879,467
	資産売却差額	348,020	463,820	△ 115,800
	その他の特別収入	11,410	427,938	△ 416,528
	特別収入計	359,430	891,758	△ 532,328
	資産処分差額	4,965,072	83,638	4,881,434
	その他の特別支出	0	2,357,674	△ 2,357,674
	特別支出計	4,965,072	2,441,312	2,523,760
	特別収支差額	△ 4,605,642	△ 1,549,554	△ 3,056,088
	〔 予 備 費 〕	231,500	334,500	△ 103,000
	基本金組入前当年度収支差額	△ 4,100,375	△ 267,820	△ 3,832,555
特別支出	基本金組入額合計	△ 1,173,918	△ 2,929,817	1,755,899
	当年度収支差額	△ 5,274,293	△ 3,197,637	△ 2,076,656
	前年度繰越収支差額	△ 20,973,264	△ 17,782,282	△ 3,190,982
	基本金取崩額	8,532,341	6,655	8,525,686
	翌年度繰越収支差額	△ 17,715,216	△ 20,973,264	3,258,048
	(参考)			
	事業活動収入計	19,985,016	20,997,388	△ 1,012,372
	事業活動支出計	24,085,391	21,265,208	2,820,183

(参考)

事業活動収入計	19,985,016	20,997,388	△ 1,012,372
事業活動支出計	24,085,391	21,265,208	2,820,183

文学部社会学科 松信ひろみゼミ

5月5日(土・祝)・6日(日)に代々木公園で開催された「東京レインボープライド2018」にボランティア参加しました。松信ゼミは、来場者とブース出展の方々を対象に、イベントに関する意見やLGBTの方々が日ごろ感じていることについてのアンケートを実施しました。



経営学部青木茂樹ゼミ

- ・世田谷区発行の「砵健康づくりウォーキングマップ」の作成に協力しました。これは、地域活性化事業の一環として実施され、青木ゼミは、過去に作成されたマップの改訂を担当しました。さらに、地域の魅力を掲載したガイドブックや喜多見地区を紹介する動画を作成。この事業は東京2020公認プログラムとして承認されており、今後はマップの英語版を作成し、アメリカ選手団のキャンプ地等で配布予定です。
- ・「大学生観光まちづくりコンテスト」で青木ゼミの提案が、川崎市都市ブランド推進事業に選定され、5月12日(土)に川崎市の河川敷で開催された「キャンドルスケープ川崎」で実現しました。学生はイベントの企画から、当日の会場の装飾やワークショップなどを行いました。



クラブ・サークル 課外活動



KOMAZAWA

本学学生が地域交流イベント 「宇奈根の渡し」に参加

5月13日(日)にボクシング部、ラグビーフットボール部、吹奏楽部、サッカー部が、川崎市と世田谷区の交流を目的としたイベント「宇奈根の渡し」に参加協力しました。「宇奈根の渡し」は1950(昭和25)年に廃船となったと言われる渡し船による多摩川の交通手段であり、世田谷区立喜多見児童館が中心となって2014年に復活させたことをきっかけに、多摩川河川敷を会場として毎年開催されています。



ボランティアサークルが 「小動物ふれあい交流会」に参加

5月26日(土)に世田谷区の小泉公園で開催された「小動物ふれあい交流会」に参加協力しました。このイベントは子どもたちが動物とふれあう機会を作ること为目的に開催されるもので、世田谷区内の福祉事業を担っている世田谷区社会福祉協議会から協力依頼があり、ボランティアサークルが参加しました。



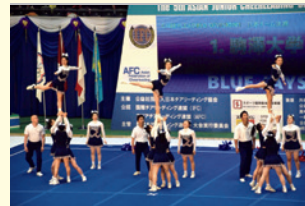
ゴルフ部がブラインドゴルフ競技に ボランティア参加

6月4日(月)に五浦庭園カントリークラブで開催された「第22回VIG全国視覚障害者ゴルフ競技会」で、部員2人とOG 1人がブラインドゴルフの補助を行うボランティアとして参加しました。視覚障害者と健常者がペアとなりプレーを行い、部員はそのパートナーやスコアラーを務めました。



チアリーディング部 BLUE JAYSが「第12回 アジア インターナショナルオープン」で決勝進出

5月12日(土)・13日(日)に群馬県の高崎アリーナで開催された「第12回チアリーディング アジア インターナショナルオープン チャンピオンシップ」に出場しました。予選を通過し、決勝に進出しました。



空手道部が各種大会で活躍

- ・5月5日(土・祝)に日本武道館で開催された「第54回東日本大学空手道選手権大会」において、男子団体組手、女子団体組手ともに第3位となりました。
- ・杉本りさ選手(心理3)が、4月21日(土)・22日(日)に韓国の金浦市で開催された「第8回東アジア空手道選手権大会」の個人組手・団体組手に女子日本代表選手として出場し、優勝しました。
- ・6月2日(土)に東京体育館で開催された「内閣総理大臣杯第61回全国空手道選手権大会」において、男子団体形・女子団体形・男子団体組手・女子団体組手で優勝し、総合優勝を果たしました。



経済学部姉歯曉ゼミ

- ・ 2年間取り組んできた新潟県の受託研究「佐渡市羽茂大崎集落活性化事業」の成果を、3月22日(木)に新潟県庁で開催された最終報告会で発表しました。
- ・ 4月22日(日)に世田谷区経堂の商店会主催「春のシンフォニーフェスティバル」に参加しました。当日は、佐渡市役所地域振興課の後援で、物品販売や佐渡の魅力紹介、ふるさと納税の宣伝と返礼品の試食や試飲を行いました。



経済学部松本典子ゼミ

- ・ 4月よりNPO法人neomuraと共同で、世田谷区用賀のバル「neobar (ネオバル)」の運営を開始しました。松本ゼミは毎週水曜日の運営を担当し、今後は、地方と世田谷区をつなげていくために活動していきます。
- ・ 4月21日(土)・22日(日)に三軒茶屋駅のキャロットタワーで開催された「世田谷アートフリマ vol.29」に参加しました。「アート」を媒介に、ワークショップや世田谷の魅力を発信するための検定「せたがや検定」を活用したスタンプラリーを実施したほか、運営側のサポートも行いました。



NEWS



サッカー部が天皇杯に 8年ぶり13回目の出場

「第23回東京都サッカートーナメント」で優勝

し、東京都代表として8年ぶり13回目となる「天皇杯JFA第98回全日本サッカー選手権大会」の出場権を獲得しました。

5月27日(日)に群馬県立敷島公園サッカー・ラグビー場で開催された1回戦では、J3のザスパクサツ群馬と対戦し、1-2で惜敗しました。

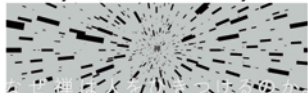


その他

『「禅と心」研究の学際的国際的拠点づくりとブランド化事業』WEBサイト開設

文部科学省「私立大学研究ブランディング事業」タイプB(世界展開型)の一環として『「禅と心」研究の学際的国際的拠点づくりとブランド化事業』のWEBサイトを開設しました。4つの研究チームによる成果の公開、禅に関わる資産や固有資産についての解説、本事業に関わるニュース、イベント等の告知などを主なコンテンツとしており、これまでの禅研究における蓄積を国内外に発信する情報発信拠点の構築のみならず、専門分野の異なる研究者と協力し、禅(ZEN)の新たな研究領域を開拓することで、『「禅と心」研究の学際的国際的拠点としての駒澤大学』としてのブランドの確立を目指します。

ZEN, KOMAZAWA, 1592



経済学部現代応用経済学科が開設10周年記念事業を開催・地域協働研究拠点のラボラトリを創設

経済学部現代応用経済学科が開設10周年を記念し、3月18日(日)に「Think Globally, Act Locally (地球規模で考えて、地域から行動しよう)」をテーマに、シンポジウムを開催しました。

また、現代応用経済学科では、既存の「ビジネス経済コース」と「コミュニティ経済コース」の重複領域に「アントレプレナー育成プログラム」を用意し、それに連動させて2018年4月に「現代応用経済学科ラボラトリ(通称:地域協働研究拠点)」を開設しました。今後、ラボを活用した様々なプロジェクトを実施予定です。



本学と台湾・国立中央大学が 「学術交流協定」を締結

台湾・国立中央大学と、今年3月に「学術交流協定」を結びました。2014年より本学経済学部の教員との共同研究が始まり、2016年2月より双方でゼミの交流が行われています。昨年も国立中央大学の教員およびゼミ生が来日して学生同士の共同発表会が実施されました。このたびの協定締結により、今後も両大学の共同研究等を行う予定です。



学長課外特別講座『「ボランティアと未来の共生社会」について ～東京2020オリンピック・パラリンピックと大学～』を開催

4月23日(月)に記念講堂で、本学学生を対象に学長課外特別講座『「ボランティアと未来の共生社会」について～東京2020オリンピック・パラリンピックと大学～』を開催しました。東京2020大会を契機とする社会発展に、本学そして本学学生が、どのように社会の一員として貢献していけるのかを考察しました。当日は、東京都知事の池田百合子氏、オリンピックメダリストの吉田沙保里氏、アテネオリンピック野球日本代表監督代行の中畑清氏を招聘し、パネル討論等を開催しました。





今回紹介するのは、紅茶文化研究会だ。学内では「紅茶研」と呼ばれ、毎年秋に行われる大学祭での喫茶店の営業などで知られている。紅茶研は大学祭において企画に関する賞を毎年受賞している実績を持つ。普段の活動では週2回、夕方に紅茶を嗜んでいるが、大学祭の時期が近づくと出店の準備に集中する。

広報担当の野原創さん（政治3）によると、出店のモットーは「喫茶店に負けないくらいのもにすること」。そのため、日ごろ会員に行っている紅茶に関する講義に加え、ホールスタッフを務める会員はお客さんからの紅茶に関する質問に対応できるようにしているという。大学祭が終わると、より良い喫茶店にしていけるために改善点をまとめた資料を毎年作り、後輩に引き継いでいる。



また、紅茶研は紅茶の販売をしている企業と提携した活動をしているのも特徴の一つだ。提携先の企業としては世界シェア第5位のアーマッドティー社、黄色いパッケージでおなじみの日東紅茶を販売している三井農林株式会社などが挙げられ、タイアップ企画を通してつながりを持つ。

紅茶は温かくして飲むイメージが強いが、副代表の秋山右さん（国文3）は、紅茶を濃く煮出したティーシロップに炭酸水を混ぜた「ティーソーダ」がこれからの季節におすすめだという。また、砂糖の濃度の違いで2層や3層に分かれた様子が楽しめる「セバレートティー」は話題の“インスタ映え”を楽しむことができる。

紅茶は身近なようでいて奥が深い。今日も紅茶研のメンバーはよりおいしい紅茶を求めて、様々な茶葉を試している。

（学生記者 駒大スポーツ所属

法学部政治学科3年 田上 佳雅）

Twitter <https://twitter.com/kissakan>

ブログ <https://ameblo.jp/k-kissakan/>

スプリングフェスティバル

～サークル発表会～開催

5月12日（土）に記念講堂で教育後援会主催のスプリングフェスティバルが開催されました。大学公認サークル団体によるステージ企画、展示企画をはじめ、制作・司会進行・照明・音響に至るまで、それぞれのサークルの特

色が十二分に発揮されたサークル発表会になりました。開催に当たり、制作運営は駒沢大学企画研究会、司会進行は放送研究会、音響照明は電気美術研究部が担当しました。



サークルの活動予定

駒大生の輝く姿をぜひご覧ください

体育会

●アイススケート部

- 平成30年度関東大学アイスホッケーリーグ戦／9月1日（土）～／ダイドードリンコアイスアリーナ、東大和スケートセンター

●自動車部

- 全日本ジムカーナ選手権大会／8月中旬／鈴鹿サーキット
- 軽自動車5時間耐久レース／10月中旬／スポーツランド信州

●アメリカンフットボール部

- 2018年度秋季リーグ戦／9月～12月／未定

●弓道部

- 第66回全日本学生弓道選手権大会／8月13日（月）～15日（水）／日本ガイシホール
- 第49回全日本学生弓道遠的選手権大会／8月16日（木）／大同大学グラウンド特設弓道場
- 平成31年度リーグ戦／9月9日（日）～10月7日（日）／各大学

●少林寺拳法部

- 2018年少林寺拳法東京都大会／7月15日（日）／東京武道館
- 第16回少林寺拳法関東学生新人大会／9月15日（土）／エスフォルタアリーナ八王子

- ボクシング部
- 第71回関東大学ボクシングリーグ戦／7月14日（土）／後楽園ホール

- 第73回国民体育大会／10月3日（水）～8日（月・祝）／福井県産業会館

- 硬式野球部
- 平成30年度東都大学野球秋季リーグ戦／9月～10月／明治神宮球場

- 洋弓部
- 関東学生アーチェリー個人選手権／8月8日（水）～10日（金）予選 8月21日（火）本戦／はらっパーク宮代

●チアリーディング部 BLUE JAYS

- JAPAN CUP 2018 日本選手権大会／8月31日（金）～9月2日（日）／高崎アリーナ

●女子ラクロス部

- 第31回関東ラクロスリーグ戦・女子（2部）／8月～／各運動競技場、各大学グラウンド

●応援指導部 ブルーベガサス

- 東都大学野球秋季リーグ戦の応援／9月～10月／明治神宮球場

●体育会本部

- スポーツフェスティバル2018 in 玉川／10月7日（日）／駒澤大学玉川キャンパス

文化部

●吹奏楽部

- 2018年度吹奏楽コンクール／8月16日（木）／江戸川区総合文化センター

●前期科目定期試験日程及び後期履修登録・訂正について

関連行事日程 〈履修要項及び KONECO 掲示で詳細を確認ください〉

1) 前期科目定期試験	7月25日(水)～28日(土)・30日(月)・31日(火)
2) 追試験受験願提出締切	8月1日(水)17時まで 教務部窓口
3) 前期科目追試験	8月6日(月)～11日(土)
4) 前期科目成績発表	8月21日(火) KONECOで発表
5) 成績調査願受付(KONECO)	8月21日(火)～24日(金)正午
6) 前期科目追試験成績発表	8月21日(火) KONECOで発表
7) 後期科目履修登録・訂正期間	9月13日(木)～18日(火) KONECOで登録

※ 試験時間は、通常の授業時間と異なります。履修要項等で要確認

※ 試験のときは学生証を忘れずに

1. 前期科目定期試験

試験は、授業と同じ曜日・時限で実施します。ただし、試験教場は授業教場と異なりますので、KONECOで確認し、指定された教場で受験してください。

2. 「追試験受験願」の提出

前期科目の定期試験をやむを得ない理由で受験できなかった場合、「追試験受験願」(証明書を添付)提出のうえ、追試験を受験できます。

3. 前期科目追試験

- (1) 「追試験受験願」提出者のみが受験できます。試験は授業と同曜日・時限で行われ、教場は別途掲示されます。
- (2) 定期試験を実施しない科目は、追試験を実施しません。

担当教員が試験を実施する場合があります。担当教員より教務部へ依頼があった場合のみ、KONECOに案内を掲示します。
やむを得ず欠席をする場合は、担当教員に直接相談してください。

4. 成績調査 (KONECO)

成績調査はKONECOで実施します。

5. 後期履修登録・訂正期間

この期間は、年間履修制限単位数の残り単位数の範囲内で、後期開講科目を追加履修及び取り消しをすることができます。なお、作業はKONECOで行い、登録は定員の空き状況に応じて先着順となります。

●夏季休業中の窓口事務の取り扱い

8月1日(水)～9月15日(土)

	日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3	4
	5	6	7	8	9	10	11
8月	12	13	14	15	16	17	18
	19	20	21	22	23	24	25
	26	27	28	29	30	31	1
9月	2	3	4	5	6	7	8
	9	10	11	12	13	14	15

1. 事務取扱日ー上記カレンダー参照ー

- (1) 印 事務取扱日 (2) 印 全学休業日
- (3) 印 追試験関連業務のみ取扱日

2. 事務取扱について

- (1) 教務部・学生部・キャリアセンター・国際センター事務室 9時～17時 (12時30分～13時30分休止)
- (2) 図書館 9時～17時 詳細は、図書館ホームページを参照。
- (3) 財務部 9時～16時 (12時30分～13時30分休止)
- (4) 総合情報センター〔サポート窓口・情報グループ学習室・情報自習室〕 9時～17時
詳細は、総合情報センターホームページを参照。
- (5) 保健管理センター 9時～17時 (12時30分～13時30分休止)
- (6) 学生相談室 9時～17時
- (7) 学生サービス窓口 9時～17時
- (8) 夜間事務センター 16時～21時

3. 証明書等の発行および受付について

- (1) 証明書自動発行機の稼働時間は、事務取扱日の9時～19時20分
なお、8月10日(金)は9時～16時。
- (2) 電話・郵便による各種証明書の申請はできません。使用する予定がある場合は、夏季休業前に多めに証明書を用意してください。
- (3) 大学院生の証明書は、事務取扱日に教務部⑤番窓口で16時30分までに申し込んでください。

4. 半期履修による後期休学の手続きについて

後期休学を希望する人は、8月21日(火)以降、教務部①番窓口にて休学願を受け取ってください。(締切 9月10日(月)期日厳守)

スポーツフェスティバル in 玉川 2018 10月7日(日)

地域の皆さまと交流を深めることや体育会サークルの日頃の活動の様子をご覧いただくことを目的に企画されています。今年度は世田谷区内の小・中・高校生や一般の方々を対象とした「スポーツ教室」や「スポーツ体験会」、「地域運動会」を実施します。また、伝承遊びなどを通じて幅広い年齢層の地域の皆さまとふれあう「交流広場」も行います。



オートムフェスティバル (大学祭) 11月3日(土・祝)・4日(日)

駒沢キャンパスで行われる大学祭です。今年度は「PRIDE OF KOMAZAWA」をテーマに模擬店、教場企画をはじめ、ステージ企画や体験型企画、ミス・ミスター駒澤コンテストなど様々なプログラムを用意しています。

海外渡航する際の「在留届」及び「たびレジ」への登録

近年、海外にて頻発する邦人の殺人事件やテロ事件を受けて、外務省では海外安全ホームページに掲載する渡航情報について全ての海外旅行者に注意を促すとともに、海外に3ヶ月以上の滞在を予定している邦人には「在留届」提出の徹底を、3ヶ月未満の滞在を予定している邦人には外務省海外旅行登録「たびレジ」への登録を呼びかけています。本学の学生・院生及び教職員においても、海外渡航の際には、「在留届」及び「たびレジ」への登録を行ってください。

なお、海外への渡航を計画する際には、外務省海外安全ホームページにて渡航先の状況を確認してください。

- ・「在留届」について
<http://www.mofa.go.jp/mofaj/toko/todoke/zairyu/>
- ・「たびレジ」について
<https://www.ezairyu.mofa.go.jp/tabireg/>
- ・「在留届」「たびレジ」登録について
<https://www.ezairyu.mofa.go.jp/>
- ・「外務省海外安全ホームページ」
<http://www.anzen.mofa.go.jp/index.html>

(国際センター)

学園通信332号掲載 駒大クイズ正解発表

Q1の解答: 8本 榊研究館、図書館、北門 など

Q2の解答: 1913 (大正2)年 現在の駒沢(旧東京府荏原郡駒澤村)の地に移転

多数のご応募ありがとうございました。次回は334号(10月15日発行)にクイズを出題します。

「“今”に繋がる貴重な経験を得られる場所で、“今”しかできないチャレンジを」



1983年千葉県生まれ。2006年文学部国文学科卒業。在学中は吹奏楽部に所属。卒業後はオーケストラを支える裏方の道へと進み、2016年からは、東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団のステージマネージャーとして活躍中。さらに2018年4月からは東京藝術大学演奏芸術センターでもステージマネージャーとして様々な公演のサポート業務を務める。

オーケストラのステージを裏で支えるステージマネージャー。日本に100人もいないというこの職業で活躍中の小宮山さんに、様々なお話を伺いました。

* * * * *

---どんな学生生活でしたか？

大学時代は吹奏楽部の活動が中心の生活でした。小学校5年生の時に吹奏楽に出会ってからは、大学までホルンという楽器を吹いていました。「吹奏楽を真剣にやりたい」という思いが強く、当時抱いていた将来の夢は、教員になり吹奏楽部の顧問として、自分が影響を受けた先生方のような指導者になることでした。駒澤大学に進学を決めたのも、吹奏楽部の強豪で活動が熱心なことと、教職課程をとれるという理由からです。

学業は、部活動に打ち込む環境を整えるために、授業にはきちんと出ていました。近現代文学がご専門の高田知波先生のゼミでは、色んな本を読みましたね。先生には、演奏会にも来ていただき、とても嬉しかった思い出があります。

---ステージマネージャーになられたきっかけと経緯を教えてください。

元々は教員志望でしたが、在学中に2学年上の先輩からの誘いで新日本フィルハーモニー交響楽団に数日お手伝いに行く機会をいただいたんです。そこで初めてステージマネージャーという仕事を知り、オーケストラを裏で支えるプロフェッショナルの方がいるということにすごく感銘を受けました。その時、「自分もこの仕事に携わりたい!」と強く思ったんです。卒業後、アルバイトとして新日本フィルハーモニー交響楽団のステージスタッフになったことが、この世界に入ったきっかけです。そこから東京フィルハーモニー交響楽団の職員として7年間アシスタントステージマネージャーを務め、2年半ほど前に東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団にお誘いをいただいて今に至ります。

---ステージマネージャーとは、具体的にどのような仕事なのでしょう。

オーケストラの裏方ですが、公演の現場の責任者でもあります。事前準備として、会場や指揮者、演奏者に合わせたセッティングを考えたり、ホールとの打ち合わせを行います。リハーサルや演奏会当日には、楽器の搬入や椅子・譜面台の設置といった会場のセッティングから、楽団員や指揮者・ソリストら出演者のケア、合図出しやアナウンス、トラブル対処まで含めた全ての進行管理等を行います。

表に立つことはないですが、オーケストラの一番近くにいる、彼らが良い演奏をし、それがお客様に伝わって良い反応が得られた時に、大きなやりがいと喜びを感じています。

---学生時代の経験は、ご自身や今の仕事にどのように繋がっていますか？

吹奏楽部では厳しい練習の日々でしたが、全日本吹奏楽コンクールの全国大会に3度出場し、その全てで金賞を受賞することができました。そして、4年生最後の定期演奏会を終えた時の景色と思いは今でも忘れられません。これらは今の自分の糧となっています。

私は元々周りを引っ張っていくことが得意なわけではないですが、2年生からは学年リーダーを、4年生の時には主将を務め、そこで100人以上の部員をどうまとめていくか、先輩方からのご支援や後輩たちの協力を得ながら、どう運営していくかということを考え実践できた経験も、現在の仕事に役立っていますね。



私は先輩に誘われたことがきっかけで現在の仕事に就くことができましたが、これは全て、駒澤大学に入ってからです。また、吹奏楽部だけでなく、学部・学科の友人からも色々な良い刺激を受けました。そういった意味でも、人生の中でとても貴重な学生生活だったと思います。

---最後に、現役学生にメッセージを。

駒澤大学は、良い意味で自由な校風があり、やりたいことや夢が実現できる、あるいは近づくことができる所だと思います。今はやりたいことが見つからない学生もいるかもしれませんが、学生時代にしかできないことは多いです。様々なことにチャレンジして欲しいと思います。



東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団
Tokyo City Philharmonic Orchestra

公式HP
<http://www.cityphil.jp/>

公式Twitter
<https://twitter.com/tokyocityphil/>

公式Facebook
<https://www.facebook.com/tokyocityphil/>

公式Instagram
<https://www.instagram.com/tokyocityphil/>

